

# ママ社員 託児所で応援

社員50人に満たない宇治市の中小企業が女性社員の出産した1歳未満の乳児を社内で預かる託児所を開設した。仕事中でも母親が授乳することを奨励し、子育て経験のある先輩や同僚が交代で世話をするなど、ユニークな運営で働くママ社員を支援している。

## 宇治の企業 社内に設置

プラスチック成型加工を(町)。産後1年以内に復職手掛ける横井製作所(横島)できる環境を整えようと、



託児所で社員の赤ちゃんをあややす女性従業員(宇治市横島町・横井製作所)

## ベテラン 交代で世話

女性従業員

食堂の一角の休憩スペース(広さ8畳)を改装した。授乳スペースを設け、ベッドやおもちゃもそろえて、7月から始めた。

主に中高年のベテラン女性従業員が1人3時間、交代で子どもに付き添う。おなかをすかせると母親に電話し、就業中でも母乳を与えられる仕組み。現在は生後5カ月の女の子1人を預かっている。母親で入社7年目の石田紗緒里さん(25)は「よく知っている人が子どもをみてくれるので安心して働ける」と話す。

同社は社員45人で、パートなどを含めても約130人。託児所を推進した横井慎一専務(40)は「小さい企業だけにキャリアを積んだ人材が出産で退職するのは大きな損失で、産後も安心して復帰できる職場にしたい。赤ちゃんの世話を通じて、会社の雰囲気も明るくなった」と喜ぶ。

(柿木拓洋)

平成 25 年 8 月 21 日 水曜日 京都新聞に

株式会社 横井製作所の託児所が掲載されました。